

## 青年経営者クラブ主催 石井食品八千代工場とニッカウヰスキー柏工場視察会

代表幹事 椿 孝夫 氏  
(㈱花椿テクノサービス 代表取締役)

支部長 中島 明雄

12月1日(水)、青年経営者クラブ主催による石井食品八千代工場とニッカウヰスキー柏工場視察会が25会員29名の参加により開催された。

石井食品は、1945年に創業。レトルト惣菜等を中心に製造を行っており、特に“チキンハンバーグ”や“ミートボール”が有名である。

視察の冒頭、石井会長から「食品添加物を使わない無添加調理や原材料の履歴管理システムで安全・安心の食材を提供することで、他社との差別化を図っている」と経営戦略の説明があった。そ



の後、2班に分かれてチキンハンバーグやミートボールの製造工程の視察を行った。工場内はクリーンルームのように清潔に整理整頓されており、厳しい廃水処理基準を設けて環境への配慮も行われている。

視察後は、商品の試食が行われた。製造されている20～30種類の製品がテーブルに並べられ、素材のうまみをそのまま生かしているミートボール、きんぴらごぼう、里芋の煮物等をおいしくいただいた。

次に、八千代支部会員㈱ジー・ピー・アイのフランスレストラン、「貝殻亭」で昼食をとった。店内は木のぬくもりが感じられるおしゃれな雰囲気だ。また、昼食後には、岩崎社長より貝殻亭のコンセプトやバラを活用した社会貢献活動について説明が行われた。その後、レストラン店舗の外壁を覆っているナニワイバラ、㈱ジー・ピー・アイが経営する周辺に点在するカフェバー、磯辺焼の陶器店等について見学した。

次に、ニッカウヰスキー柏工場を視察した。ニッカウヰスキーは、竹鶴政孝が、スコットランドに渡りウヰスキーの製造法を勉強し、昭和9年に北海道余市で創業した。当初は、「大日本果汁株式会社」として設立され、その後、同社の略称